

常磐毎日

所行
市田町75新
磐常毎日社
電話1210番

呉服
地武者印
歌舞伎
かや川吳服店
平市五町
電話1486

新緑わらう大名旅行?

市 平 この費用サツト百萬円也

毎年のことながら市会議員の拙脚を浴びてこの市会議員の大名旅行が、視察勉強といふのもとで二十八日出かけた水道委員会をなわきりに始まりた。こゝの旅行は毎年拙脚の次第となるため今までに比べると観光地としての見どころなども組んである。市では議員のなせるいまとさせては幾ら旅費があつても足りないと大感慨長はない。最高議員一万五千円と押え、予算がオーバーして各議員の予算超過はいた。だが、議員一万五千円の旅費を見積る三十六議員が五十万円だ。それを各議員の市会議員が主計級が一名あたり名掛持強制課をみて随分手堅いところとなりてゐる。また各部の旅費は、まだ各部の旅費によると地獄なものあれば大名旅行以上のものもあり、特に商工部は羽田一福岡間往復一万五千円の飛行機旅行を計画したが市会議員の拙脚を避けてひとりやめとなつた。各部の旅費は次の通りだといふ。

中に飛行機組も

途中から計画取止め

○第一部委員(総務)=委員長
強口唯七郎=まだ切つきがつて
はこないが来年の三月か五月から
北国地方、特に長野、新潟を五泊六日くらいの予定で視察する、旅費は約一千万円くらいでオペレーターは自費となる。市会議員の間から出でないが初夏なら秋にかけては鉄道の紹介する絶好の遊覧コースである

○第二部委員(文教)=委員長
長町俊輔氏=明治三十一年から
三泊四日の日程で千葉県房総半島を試みる、視察する都市は半島にある四市だけ、臨時議員たちは房総の景色に心を畎めさせている、視察の意味を述べるにこないが議員の心の引継ぎとして柳沢が随處に随行する、旅費は額定で一千五百円である。

○第三部委員(農生)=委員長
小松茂氏=これまでの経験旅行は、個人負担を認め、一日の予定で陸の茨城を走破した千葉県、埼玉県、東京や原田、神奈川、埼玉、東京や原田、

○第四部委員(商工)=委員長
長坂本昌蔵氏=これまでの経験旅行は、チョット異変られない、またこの視察が強烈になるなどある

○第五部委員(土木)=委員長
長森信義氏=昨年と並んで同じ二箇月間を試み、視察する都市は大日本開港と吉田相生の地帯知、愛媛、徳島、香川の四県を走破する、旅費は額定で一千五百円、費用は一千五百円だといふ。田中議員は、まだ日程が決めてくるといつて、始めは九州視察で羽田一福岡間を日航機でどういふべきかと心配を述べたが、日航機で吉田相生の地帯を走破する、旅費は額定で一千五百円といふ。この旅行は旅費の二泊二千円組である、日程表によると三月四日

○第六部委員(農林)=委員長
長佐藤寛氏=六月上旬ごろ三月八千五百円で最高、市販柑橘、柑橘、柿、桃、梨、桃、梨など、市販柑橘の

○第七部委員(水道)=委員長
小野柴田氏=翌年二月五、六年生の予定で出発、同じ東北の山形、福島、宮城の四市を走破する。

○第八部委員(教育)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第九部委員(農業)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十部委員(水道)=委員長
田中正一氏=二月五、六年生の予定で出発、同じ東北の山形、福島、宮城の四市を走破する。

○第十一部委員(農業)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十二部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十三部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十四部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十五部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十六部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十七部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十八部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第十九部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十一部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十二部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十三部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十四部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十五部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十六部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十七部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十八部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第二十九部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十一部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十二部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十三部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十四部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十五部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十六部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十七部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十八部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第三十九部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十一部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十二部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十三部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十四部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十五部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十六部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十七部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十八部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第四十九部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十一部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十二部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十三部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十四部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十五部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十六部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十七部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十八部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第五十九部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第六十部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

○第六十一部委員(水道)=委員長
日野正一氏=翌年三月二十日帰平することにあつては、はたして勉強の仕がないといつてはいるが、身がしてもらひたがうので、視察記念のものを貰うが提出するといつてはいる。

<p

